CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版　|使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要

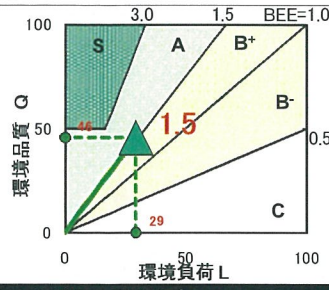
建物名称	(仮称)堺西物流センター新築工事	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市西区築港新町二丁7番9	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	7,140 時間/年
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年4月　予定	評価の実施日	2016年3月4日
敷地面積	50,080 ㎡	作成者	株式会社大林組　佐々山　浩
建築面積	28,951 ㎡	確認日	2016年4月6日
延床面積	57,860 ㎡	確認者	株式会社大林組　洲脇　規男

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

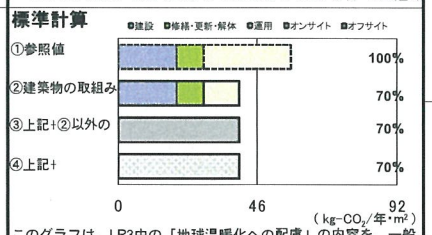
BEE =1.5 ★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



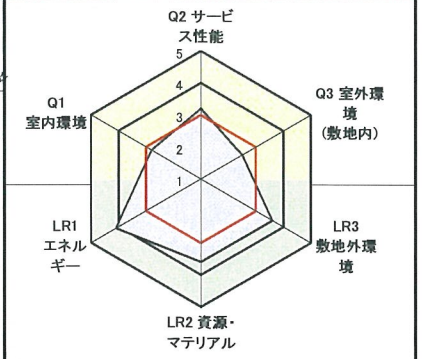
2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

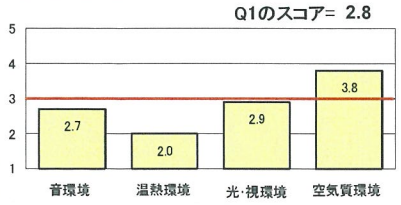
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



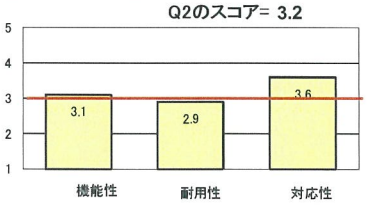
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.8

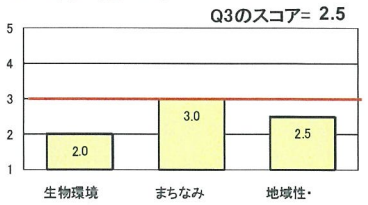
Q1 室内環境　Q1のスコア= 2.8



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.2

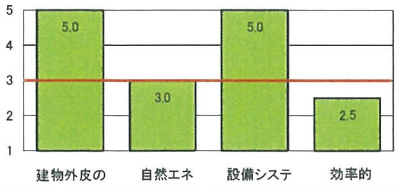


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.5

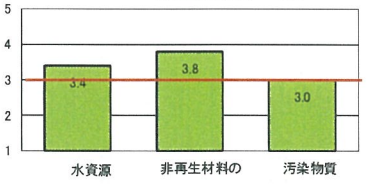


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.8

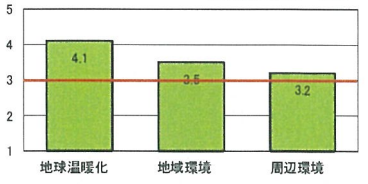
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 4.1



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.6



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.6



3 設計上の配慮事項

総合

高効率な設備機器の導入、節水型器具の採用等により環境負荷の低減に配慮した建物である。
また、外構に緑化を積極的に行い生物資源の創出や温熱環境負荷の向上に配慮している。

その他

特になし

Q1 室内環境

・化学汚染物質に対し基準法規制対象外となる建築材料をほぼ全面に使用。
・また、十分な換気量を計画し空気質環境に配慮している。

Q2 サービス性能

・階高3.9m以上のゆとりある計画。
・また、執務面積の1%以上の休憩室、売店・自販機の設置を計画し快適性の向上に配慮している。

Q3 室外環境（敷地内）

・外構への積極的な緑化により、生物環境の創出や温熱環境の向上に配慮している。

LR1 エネルギー

・断熱性の高い建材を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。
・LED照明を採用し、エネルギー消費量を抑えている。

LR2 資源・マテリアル

・節水型機器の採用により、水資源保護に配慮している。
・リサイクル材の採用や再利用可能なユニット部材の採用により、非再生性資源の使用量削減に配慮している。

LR3 敷地外環境

・駐車場・駐輪場の確保や、出入口からの十分な敷地内導入路の計画で交通渋滞緩和に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE堺　堺市重点項目シート

＜新築・既存＞ Sakai_s2015v1.0

1. 建物概要			BEE	BEEランク
建物名称	(仮称)堺西物流センター新築工事 南棟		1.5	A
建設地	大阪府堺市西区築港新町二丁7番9			
主用途／延床面積	工場	／ 57,860.21 ㎡		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO_2削減	4	●●●●○
省エネ対策	4	●●●●○
みどり・ヒートアイランド対策	3	●●●○○
安全快適な暮らし	3	●●●○○

再生可能エネルギー利用施設の導入状況								
	太陽光発電	－	風力	－	地熱	－		
	太陽熱利用	－	水力	－	バイオマス	－		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO2削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3－1」のスコアによる評価値		4.1	4
省エネ対策	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
外皮性能	CASBEE「Q1－2 2. 1. 2」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	4
		住居・宿泊部分	0.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1－1」のスコアによる評価値		5.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1－2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1－3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1－4」のスコアによる評価値		2.5	
水資源保護	CASBEE「LR2－1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3－1」のスコアによる評価値		2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3－3. 2」のスコアによる評価値		3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3－2. 2」のスコアによる評価値		3.0	
安全快適な暮らし	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
バリアフリー計画	CASBEE「Q2－1 1. 1. 3」のスコア による評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2－2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3－3 3. 1」のスコアによる評価値		2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3－2 2. 3. 3」のスコアによる評価値		5.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項

特に配慮した事項